

## 第2回 神戸川の河川環境に関する意見交換会

日 時：平成 25 年 8 月 7 日（水）

10:00～12:00

場 所：出雲市役所 3 F 大会議室

### 【 次 第 】

#### 1. 開 会

#### 2. 意見交換

- (1) 前回の意見交換について
- (2) 神戸川の河川環境について
- (3) その他

#### 3. 閉 会

## 第2回「神戸川の河川環境に関する意見交換会」出席予定者一覧

### 地元関係者

| 区 分          | 地 区 等 | 氏 名    | 意見交換会 |
|--------------|-------|--------|-------|
| 地元関係(神戸川上流)  | 飯南町   | 山下 潔   |       |
| 地元関係(神戸川下流)  | 出雲市   | 吉田 博   |       |
| 地元関係(神戸川下流)  | 出雲市   | 山本 常夫  |       |
| 地元関係(神戸川上流)  | 出雲市   | 深井 徹郎  |       |
| 神戸川漁業協同組合組合長 | 出雲市   | 片寄 巖   |       |
| 神戸川再生推進会議会長  | 出雲市   | 林 要一   |       |
| 神戸川再生推進会議副会長 | 出雲市   | 福間 勉   |       |
| 神戸川再生推進会議    | 出雲市   | 松尾 治幸  |       |
| 神戸川再生推進会議    | 出雲市   | 佐々木 安江 |       |
| 神戸川再生推進会議    | 出雲市   | 石橋 正伸  |       |
| 北海道大学名誉教授    | 出雲市   | 中尾 繁   |       |

### 行政関係者

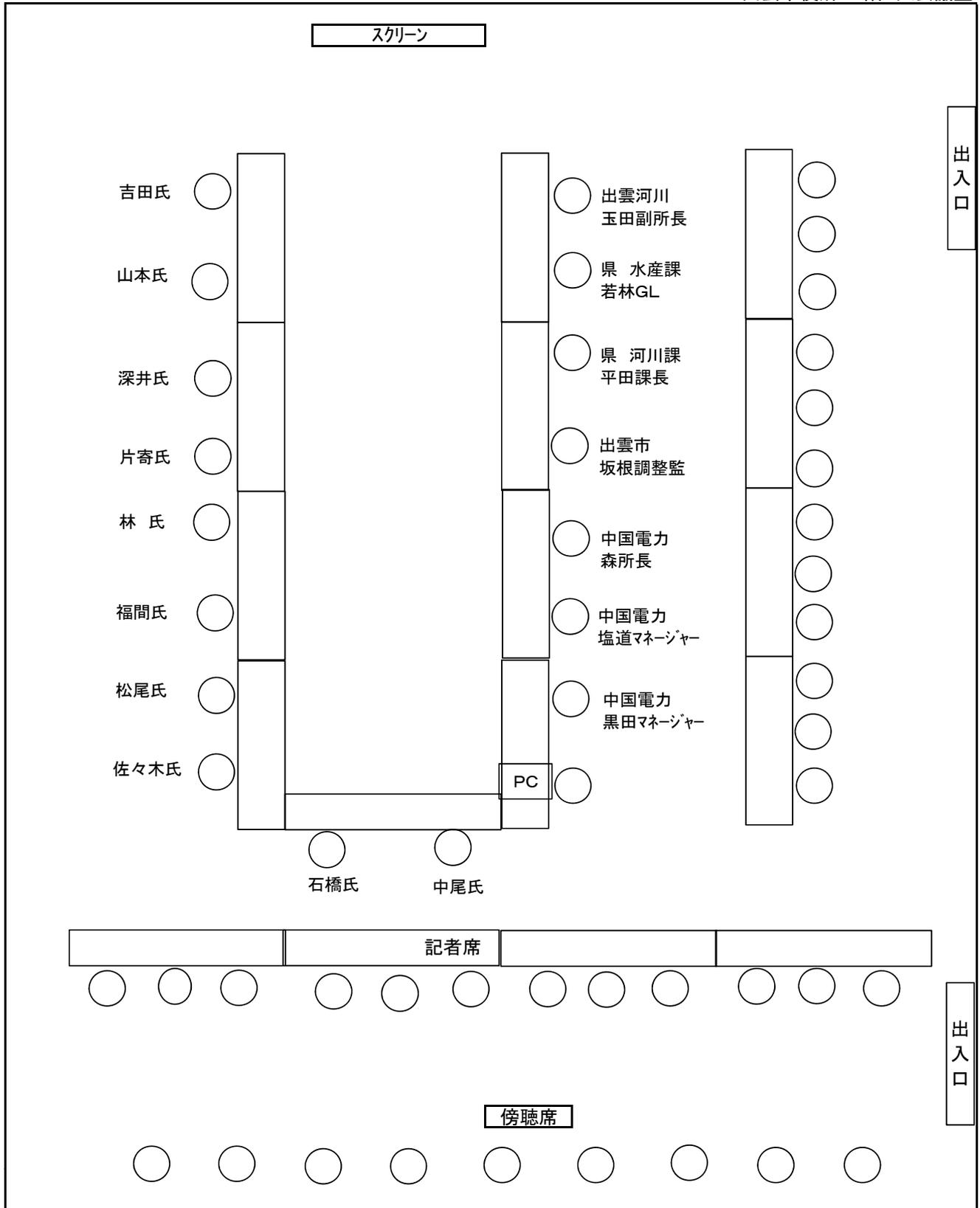
| 区 分          | 役職等              | 氏 名   | 意見交換会 |
|--------------|------------------|-------|-------|
| 国土交通省出雲河川事務所 | 副所長              | 玉田 一雄 |       |
| 島根県農林水産部水産課  | 漁場環境・内水面グループリーダー | 若林 英人 |       |
| 島根県土木部河川課    | 課 長              | 平田 知昭 |       |
| 出雲市産業観光部     | 農林水産調整監          | 坂根 真治 |       |

### その他

| 区 分           | 役職等                | 氏 名   | 意見交換会 |
|---------------|--------------------|-------|-------|
| 中国電力(株)出雲電力所  | 所長                 | 森 繁樹  |       |
| 中国電力(株)流通事業本部 | 島根土木担当マネージャー       | 塩道 智晴 |       |
| 中国電力(株)管財部門   | 島根用地総括・不動産管理マネージャー | 黒田 一三 |       |

# 第2回 神戸川の河川環境に関する意見交換会

出雲市役所 3階 大会議室



## 第1回「神戸川の河川環境に関する意見交換会」 主な意見

1. 日 時 平成25年7月17日(水)14時00分～16時00分

2. 場 所 出雲合同庁舎 6階 601会議室

## 3. 意見概要

## 1) 分水や水利権等に関する主な意見

- ・調整会議での再生推進会議の意見発表「中国電力の不正などの問題」に対し、中国電力から文書回答をいただきたい。
- ・出雲市長の分水に対する考え方は、「当面 2m<sup>3</sup>/s放流で状況を確認すべき」というものであるが、再生推進会議は、全面的に分水への反対を主張。
- ・平成23年度に更新許可された乙立発電所の、地元意見聴取についての確認。

## 2) 河川環境に関する主な意見

- ・きれいな水を流すため、来島ダムと志津見ダムの2つのダムの連携が必要。
- ・川の中の草と草の間に水がちょろちょろ流れている状況で、水草が生えている。これは、水量が少ないことが原因。
- ・反辺地区の川の水は緑色系。来島ダムと志津見ダムの距離が短いため、水が浄化されない。
- ・浄化装置等の設置が必要ではないか。浄化を、中電、国、県、住民のだれが行うのか明確にすべき。
- ・流域に降った雨は、そのまま海に流すべきもの。山と川と海はつながっており、それぞれの生態系も一つにつながっている。生態系の多様性を考えるべき。
- ・フラッシュ放流では、川底の石はほとんど動かず、川が浄化されない。
- ・神戸川に生活ごみが投げた状況であり、こういうことの対策を行わないと河川の浄化にならない。
- ・昨年8月に志津見ダムを視察した際、アオコが大発生しているのを確認したが、来島ダムにもあったのではないか。水質の悪化は、富栄養化の水が流れてくるからではないか。
- ・集落排水は完備されているが、用水に藻がはえるようになった。ダムに貯まった水が原因で、流量を増やしてもきれいにならないのではないか。
- ・ダムへの流入水の水質に問題があるのではないか。